

# トヨタ純正

## フロントスポイラー

### 取付要領書

このたびは、トヨタ純正「フロントスポイラー」をお買い上げいただきありがとうございます。  
本書は、「フロントスポイラー」の取り付け要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

#### 品 番

品 番

08154-26130

#### 構成部品

No.	品 名	品 番	個数
①	フロントスポイラーRH	—	1
②	フロントスポイラーLH	—	1
③	エクステンションRH	—	1
④	エクステンションLH	—	1
⑤	ワッシャー	90201-08059	2
⑥	スクリュー (M5×29mm)	90159-50351	2
⑦	ターンナット (M5)	—	2
⑧	タッピングスクリュー (M5×13mm)	90159-50377	2
⑨	ボルト (M6×20mm)	91633-B0620	12
⑩	ナット (M6)	90179-06143	2
⑪	スペーサーキット	—	2
⑫	パット	—	2
⑬	型紙	—	1

## 補給品番

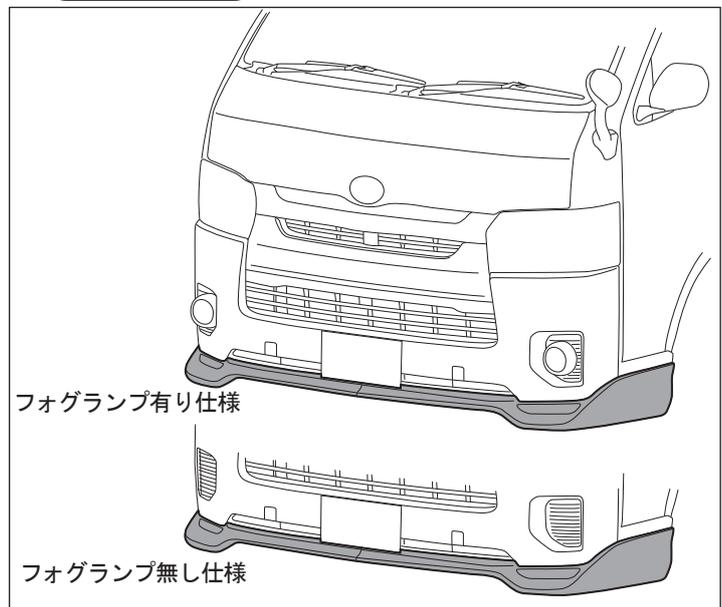
品番	品名	構成部品
08154-26135	フロントスポイラー	フロントスポイラーRH(素地品)(1個) フロントスポイラーLH(素地品)(1個) プロテクタNo.1 RH(黒/ライトグレー/ミディアムグレー)(各1個) プロテクタNo.1 LH(黒/ライトグレー/ミディアムグレー)(各1個)③~⑭
08154-26134	プロテクト モールキット	※プロテクタNo.1 RH(黒/ライトグレー/ミディアムグレー)(各1個) ※プロテクタNo.1 LH(黒/ライトグレー/ミディアムグレー)(各1個)⑭
08154-26139	フィッティングキット	③~⑭

※部品の詳細については、P13の **取付部品** をご確認ください。

## 取付に必要な工具等

- ・一般工具
- ・ビニールシート
- ・ホワイトガソリン
- ・ウエス
- ・マスキングテープ
- ・ガムテープ
- ・電動ドリル
- ・ドリル(φ3、φ9)
- ・ドライヤー(外気温が15℃以下の場合)
- ・ケガキ針
- ・クリップリムーバー

## 取付概要



**始業点検** フォグランプ、電気系統の作動確認を実施してください。

## 取付上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

**⚠ 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷するなどの恐れがあることを記載しています

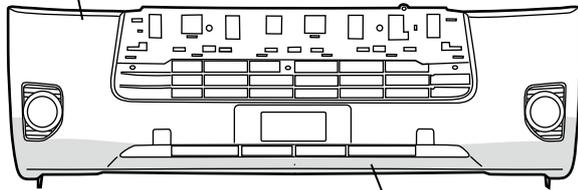
**👉 アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

1. 車両部品の取り外しに際して、タッピングスクリュやボルト・ナット類の紛失や混乱がないように部品毎に整理して、復元する際間違えないように配慮してください。また、部品に傷をつけたりしないように取り扱いに注意して作業を行ってください。
2. 作業を行う前にバッテリーの(-)側ケーブルをはずしてください。
3. バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

## 取り付ける前に

- ・ 車両部品の脱着およびフロントスポイラーの取り付け時の傷付き防止のため、作業前にビニールシートを準備して、取り付け作業は必ずビニールシートの上で行ってください。  
また、取り付け作業時には、車両部品に傷を付けないよう充分注意してください。
- ・ フロントスポイラーを取り付けるフロントバンパーカバー図示箇所をホワイトガソリンを使用して拭いてください。その際、火気を近づけないよう充分注意してください。

フロントバンパーカバー

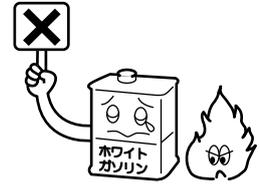


ホワイトガソリンで拭く

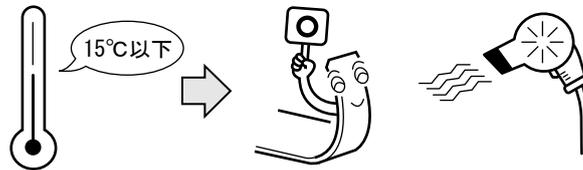
ステッププレートカバー-LH(RHも同様)



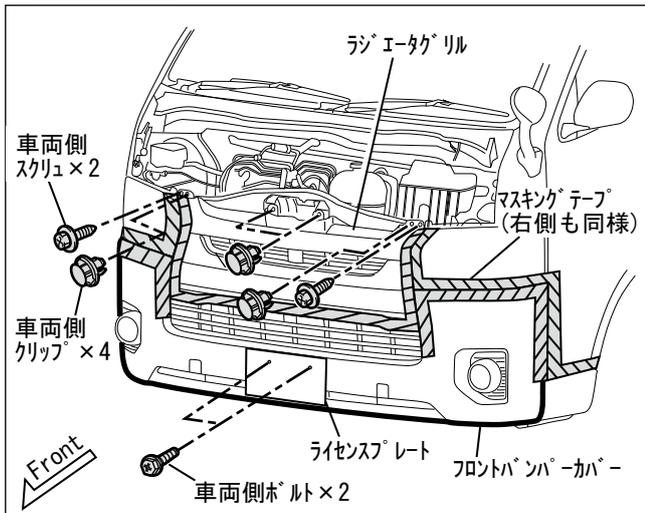
ホワイトガソリンで拭く



- ・ 外気温度が15°C以下の場合にはテープの接着力が低下しますので、接着テープおよび取り付け面をドライヤー等で暖めて取り付けてください。



## 取付要領

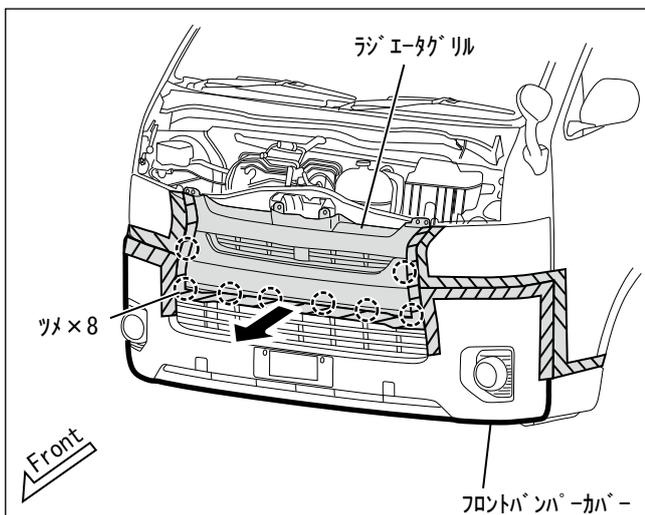


### ラジエータグリルの取り外し

1. フードパネルを開ける。
2. 傷付き防止のため、図示位置にマスキングテープを貼る。
3. 車両側ボルト(2本)を外し、ライセンスプレートを取り外す。
4. ラジエータグリル上部の車両側スクリュー(2本)および車両側クリップ(4本)を取り外す。

#### ⚠注意

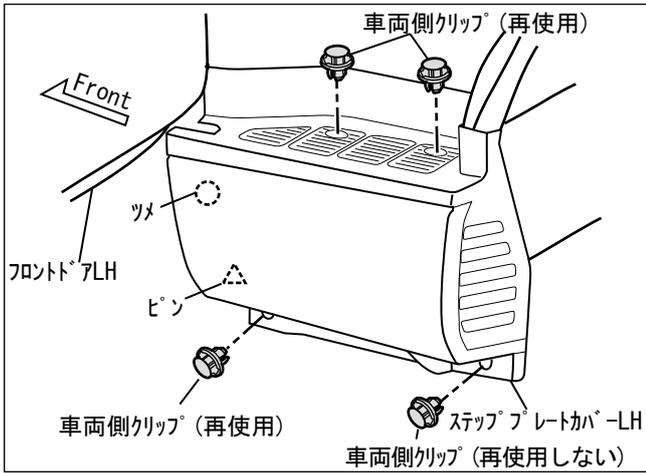
取り外した車両側ボルト(2本)、ライセンスプレート、車両側スクリュー(2本)および車両側クリップ(4本)は再使用しますので、大切に保管してください。



5. ラジエータグリルのツメ(8カ所)の嵌合を外し、ラジエータグリルを取り外す。

#### ⚠注意

・ 取り外したラジエータグリルは再使用しますので、大切に保管してください。

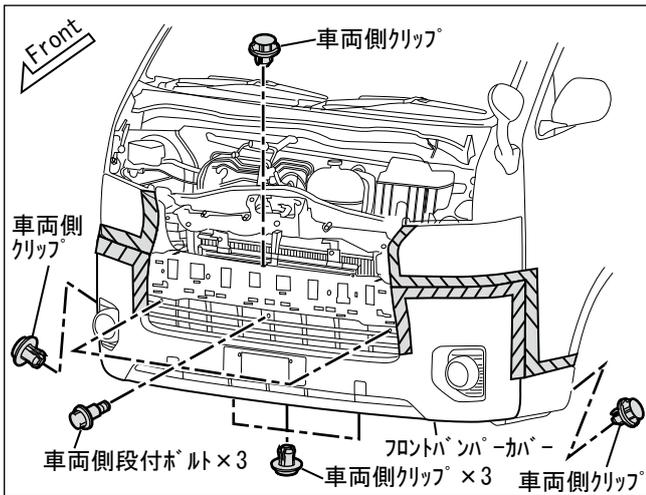


## ステッププレートカバーの取り外し

1. フロントドアLHを開ける。
2. 図に示す、ステッププレートカバーLHの車両側クリップ(4本)を取り外す。
3. ステッププレートカバーLHのツメ(1カ所)およびピン(1カ所)の嵌合を外し、ステッププレートカバーLHを取り外す。
4. フロントドアLHを閉める。
5. 同様に右側も作業する。

### ⚠ 注意

- ・取り外したステッププレートカバーRH・LHおよび車両側クリップ(6本)は再使用しますので、大切に保管してください。
- ・ステッププレートカバー下部の車両後方側の車両側クリップ(2本)は再使用しません。

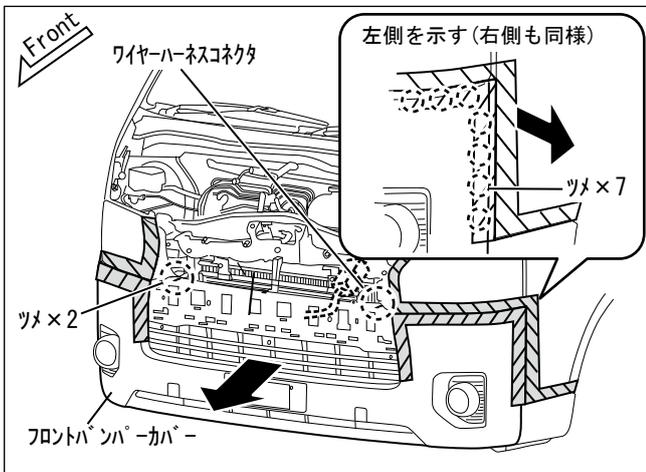


## フロントバンパーカバーの取り外し

1. 図に示す、車両側段付ボルト(3本)および車両側クリップ(6本)を取り外す。

### ⚠ 注意

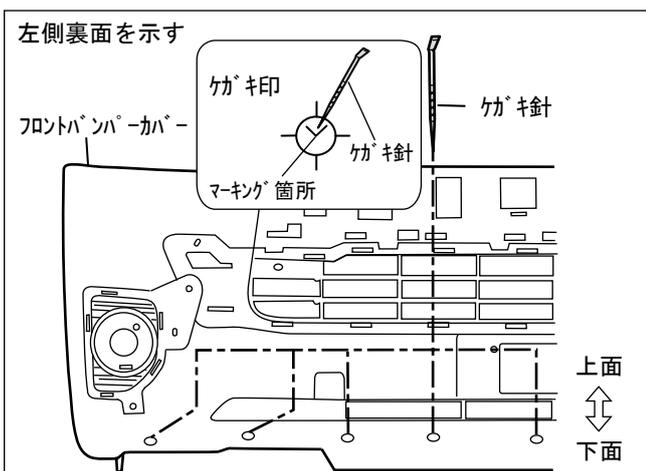
- 取り外した車両側段付ボルト(3本)および車両側クリップ(6本)は再使用しますので、大切に保管してください。



2. フロントフォグランプ付車両は、車両側のラジエータサポート前方に固定してあるワイヤーハーネスのコネクタを外す。
3. フロントバンパーカバー両端のツメ(左右各7カ所)を、車両後方側より順に1つずつ外す。
4. フロントバンパーカバーのツメ(2カ所)を外し、フロントバンパーカバーを車両前方に引いて取り外す。

### ⚠ 注意

- フロントバンパーカバー両端のツメ(左右各7カ所)を無理に引くと破損する恐れがありますので、注意して作業を行ってください。

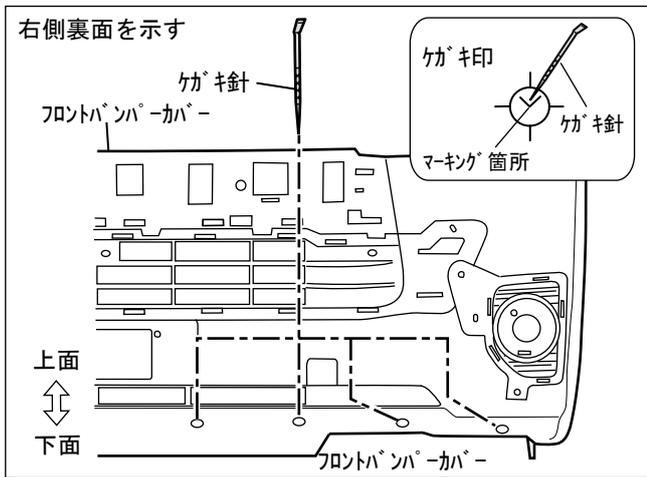


## フロントバンパーカバーの穴開け

1. 図に従い、フロントバンパーカバー左側裏面のグリル下のケガキ印(5カ所)の中心をケガキ針でマーキング(5カ所)する。

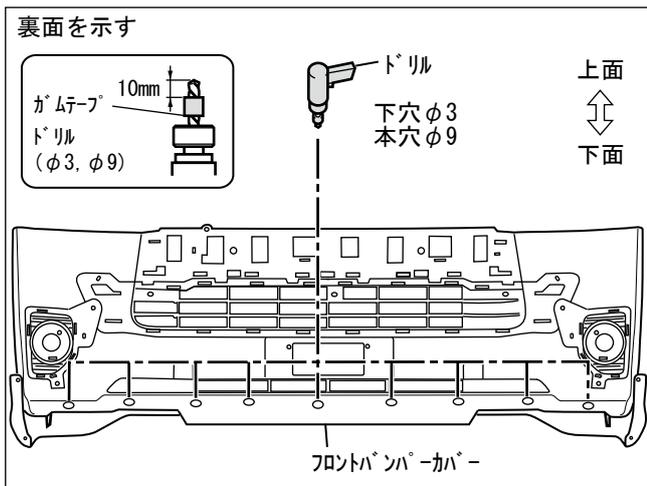
### ⚠ 注意

- マーキングは、必ずケガキ印の中心に行ってください。

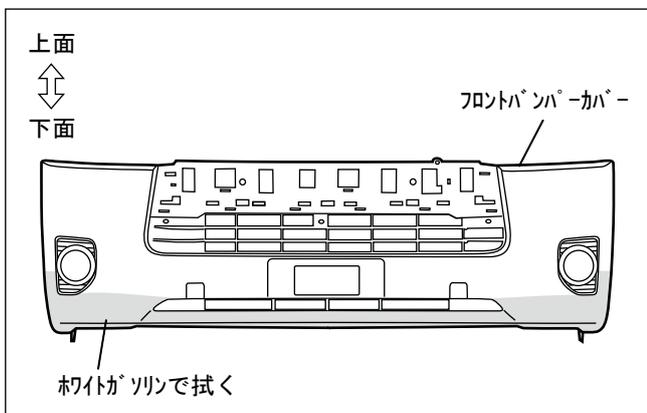


- 図に従い、フロントバンパーカバー右側裏面のグリル下のケガキ印(4カ所)の中心をケガキ針でマーキング(4カ所)する。

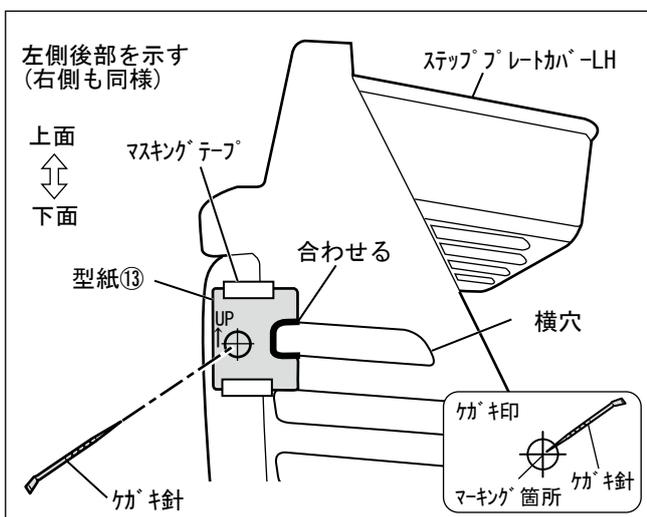
**△注意**  
マーキングは、必ずケガキ印の中心に行ってください。



- 図に従い、ドリル(φ3、φ9)にストッパーとなるようガムテープを巻き付ける。
- 図に示す、1.でマーキングした箇所(9カ所)にフロントバンパーカバー裏側からφ3の下穴を開ける。
- 図に従い、4.で下穴を開けた箇所(9カ所)にフロントバンパーカバー裏側からφ9の本穴を開ける。

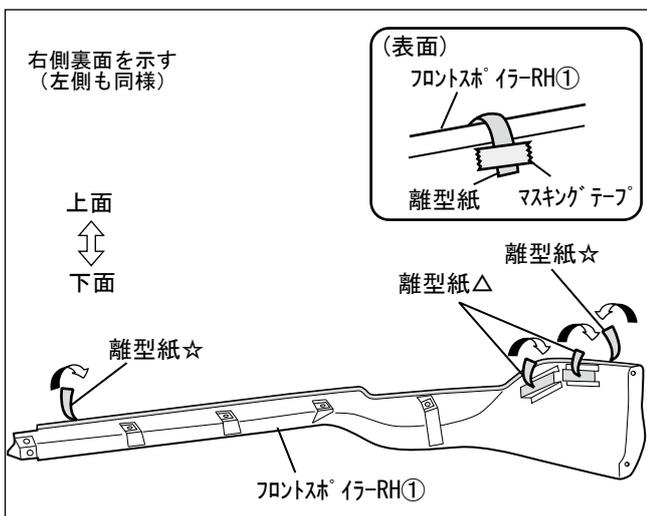
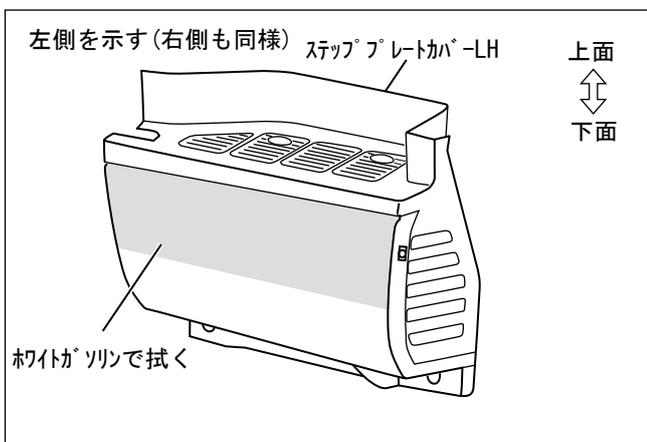
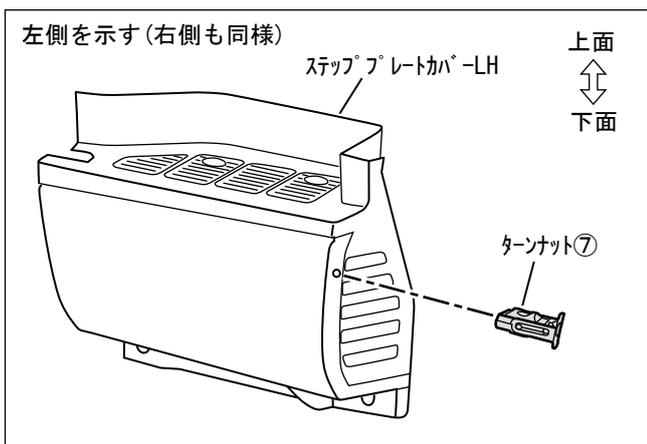
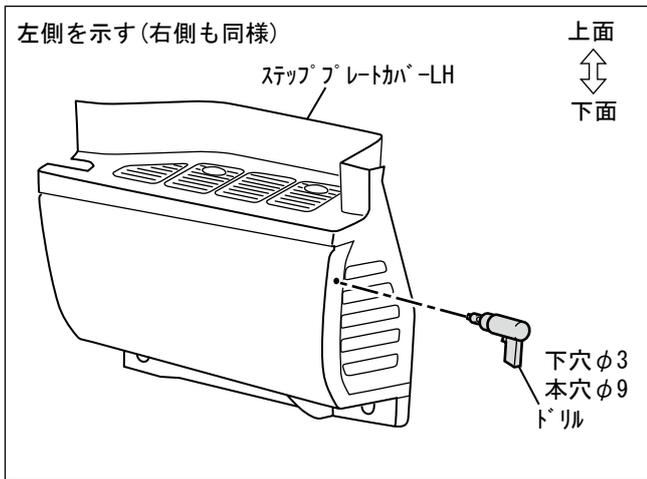


- フロントバンパーカバーの図示範囲をホワイトソリンを使用し、脱脂する。



### ステッププレートカバーの加工

- 図に従い、ステッププレートカバーLH表側後部にある一番上の横穴に型紙⑬の『↑UP』の表記を上にして合わせ、マスキングテープで貼り付ける。
- 型紙⑬のケガキ印(1カ所)の中心をケガキ針でマーキングする。
- 型紙⑬を剥がし、右反転させ、ステッププレートカバーRHも同様に作業する。



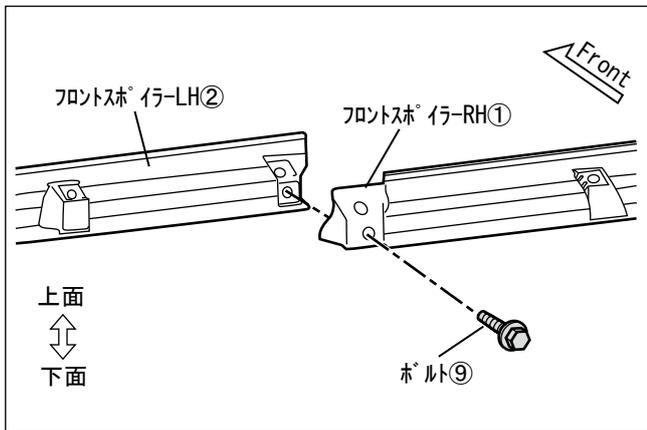
4. 型紙⑬を剥がす。
5. 2. でマーキングした箇所(1カ所)にステッププレートカバー-LH表側からφ3の下穴を開ける。ステッププレートカバー-RHも同様に作業する。
6. 5. で下穴を開けた箇所(1カ所)にステッププレートカバー-LH表側からφ9の本穴を開ける。ステッププレートカバー-RHも同様に作業する。

7. 図に従い、6. で本穴を開けた箇所(1カ所)にターンナット⑦(1個)を取り付ける。
8. ステッププレートカバー-RHも同様に作業する。

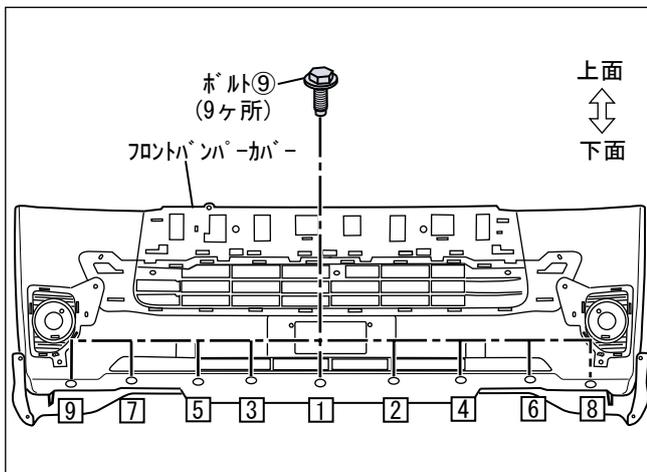
9. ステッププレートカバー-LHの図示範囲をホワイトソリンを使用し、脱脂する。
10. ステッププレートカバー-RHも同様に作業する。

## フロントスポイラーの組み付け

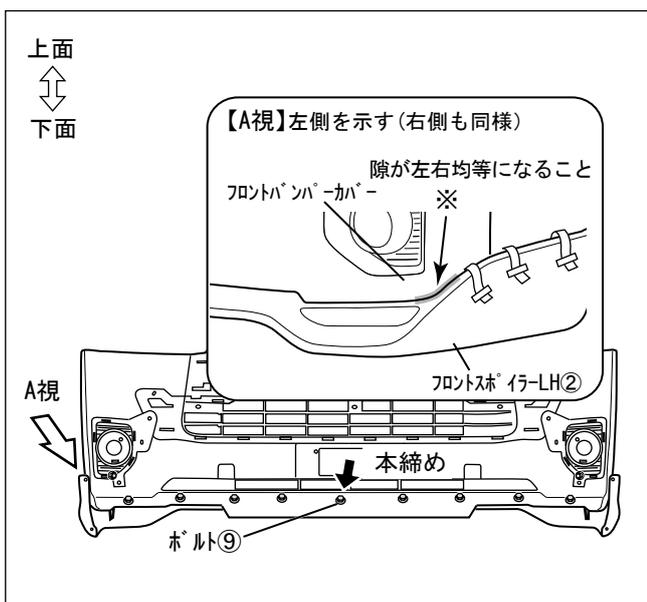
1. フロントスポイラー-RH①裏側のプロテクタの離型紙☆(2カ所)を10mm程度めくり、マスキングテープで表面に固定する。
2. フロントスポイラー-RH①裏側のリテーナーの離型紙△(2カ所)を30mm程度めくり、マスキングテープで表面に固定する。
3. フロントスポイラー-LH②も同様に作業する。



4. フロントスポイラーRH①とフロントスポイラーLH②のセンター部を合わせ、裏面からボルト⑨(1本)で締め付け、組み付ける。



5. 図に従い、4. で組み付けたフロントスポイラーRH①・フロントスポイラーLH②をフロントバンパーカバーにセットし、ボルト⑨(9本)で、センター部から①～⑨の順で仮締めする。

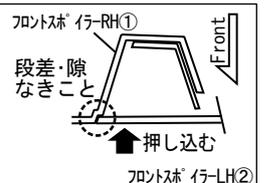


6. 図に従い、図中※で示すフロントバンパーカバーとフロントスポイラーRH①、フロントバンパースポイラーLH②のサイドの隙が同じになるように調整する。

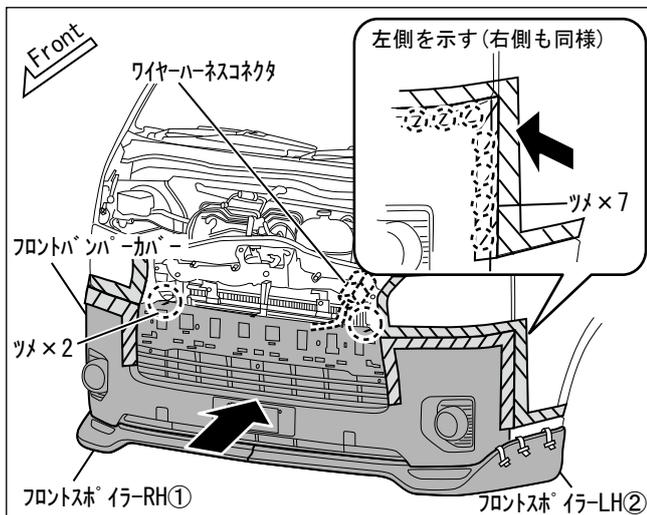
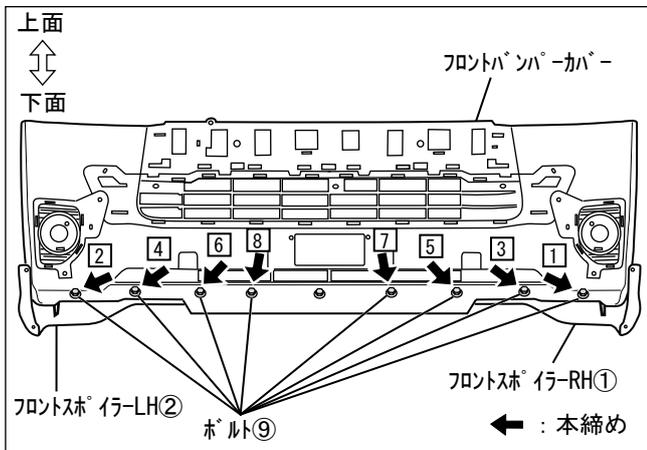
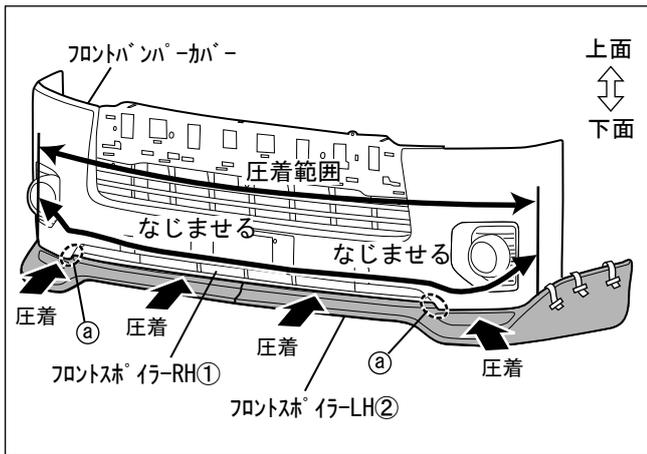
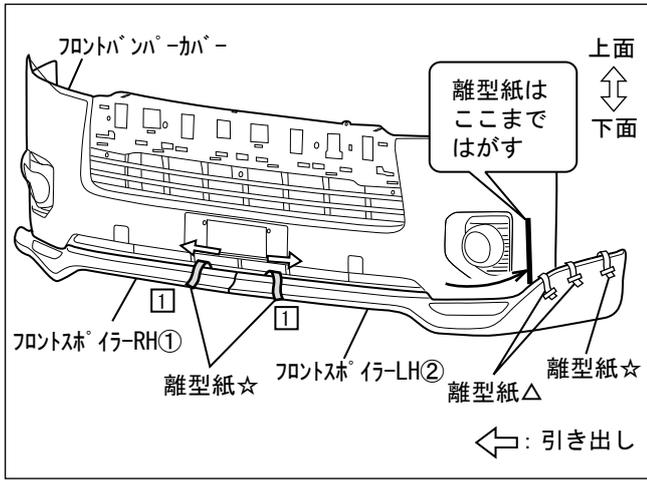
7. 6. で仮締めしていたセンター部のボルト⑨(1本)を本締めする。

#### ⚠ 注意

・本締めの際、フロントスポイラーLH②を押し込み、右図○部に段差・隙が発生しないように注意してください。



・※部が左右均等になるようにフロントスポイラーをセンターリングしてください。中心がずれると組み付かない恐れがあります。



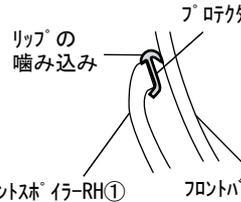
8. 図に従い、フロントスポイラーRH①・フロントスポイラーLH②の表面に固定しておいた離型紙①(左右各2カ所)を図中の位置まで剥がす。

**注意**

- ・作業終了後、プロテクタのリップが噛み込んでいないことを確認してください。(特に②部)
- ・噛み込みがある場合は、巻き込んだリップを引き出し、再度フロントバンパーカバーになじむ様押しながら修正してください。

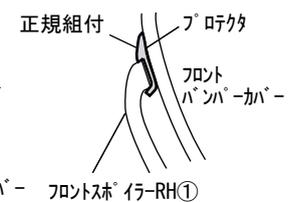
断面図

(修正前)



断面図

(修正後)

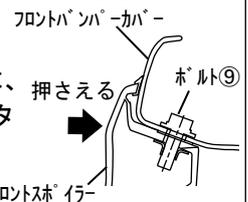


9. 図に従い、フロントスポイラーRH①・フロントスポイラーLH②の両面テープを49N(5kgf)以上で、車両内側から外側に向かってフロントバンパーカバーになじませる様に圧着する。

10. フロントスポイラーRH①・フロントスポイラーLH②の仮止め状態のボルト⑨(8本)を外側から①～⑧の順に本締める。

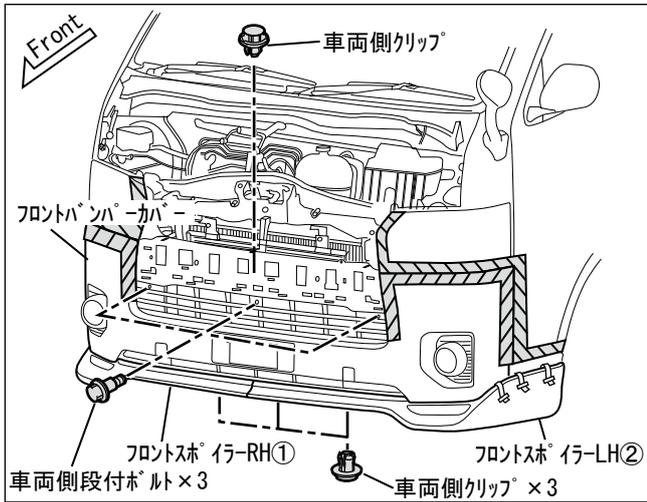
**注意**

フロントバンパーカバー下面のボルト⑨(8本)を本締める際は、フロントスポイラーのプロテクタ下部を押さえながら締め付けてください。

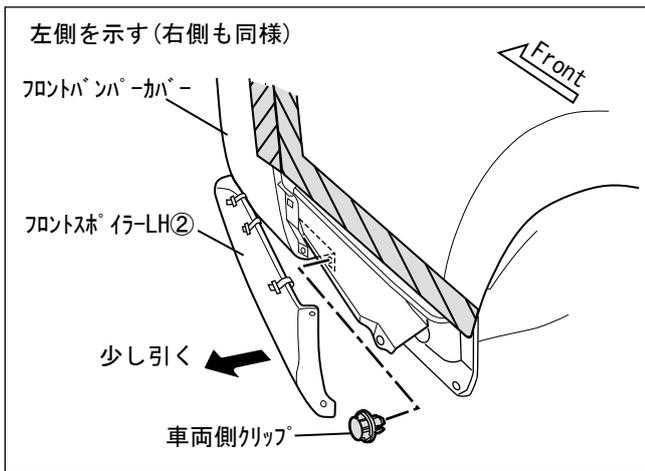


**フロントバンパーカバーの復元**

1. フロントスポイラーRH①・フロントスポイラーLH②を組み付けたフロントバンパーカバーを車両前方から押し込み、フロントバンパーカバーを取り付ける。
2. フロントバンパーカバーのセンターグリル両サイドのツメ部(2カ所)を嵌合させる。
3. フロントバンパーカバー両端のツメ部(左右各7カ所)を車両内側に押しつけてフェンダーパネル面と合わせる。
4. フォグランプ付車両は、車両側のラジエータサポート前方に固定してあるワイヤーハーネスのコネクターを全て接続する。

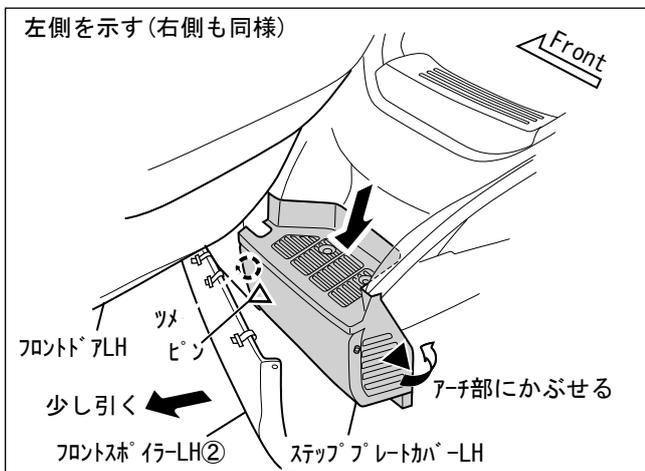


5. 図に示す、車両側段付ボルト(3本)および車両側クリップ(4本)を取り付ける。



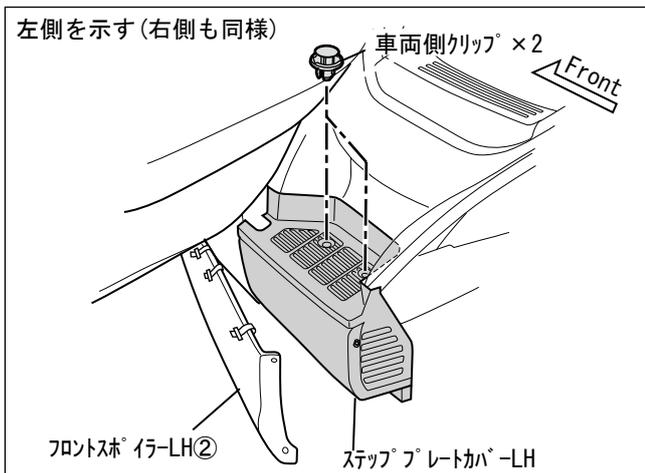
6. 図に従い、フロントスポイラーLH②を外側に少し引き、車両側クリップ(1本)を取り付ける。

7. 同様に右側も作業する。



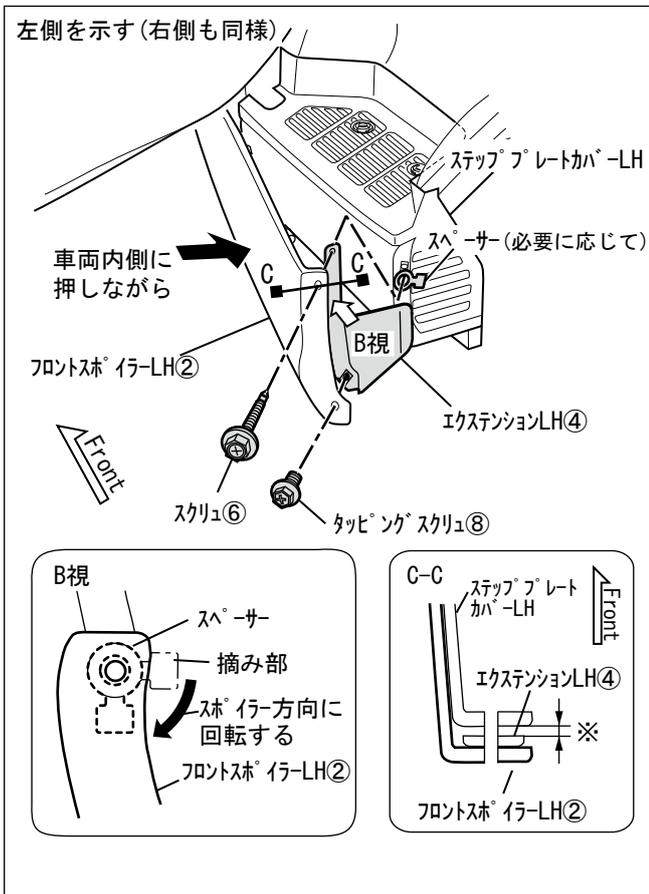
### ステッププレートカバーの復元

1. フロントドアLHを開ける。
2. フロントバンパーカバーに取り付けたフロントスポイラーLH②の左端を車両外側に少し引き、車両側ステッププレートカバーLHを上方からセットする。
3. ツメ(1カ所)およびピン(1カ所)を嵌合させ、図中▲で示す後方引っ掛け部をサイドからアーチ部へ覆いかぶせてステッププレートカバーLHを取り付ける。
4. 同様に右側も作業する。

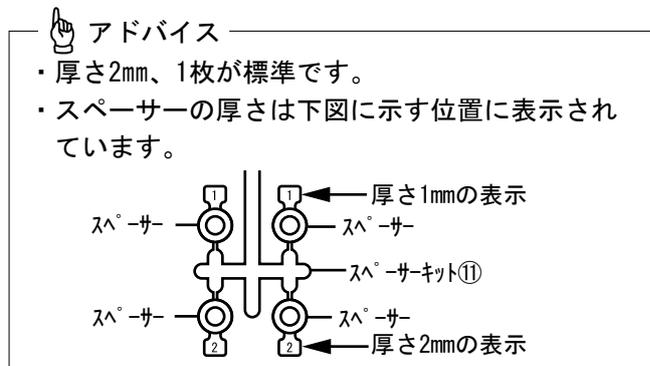


5. 図に従い、ステッププレートカバーLHの上面を車両側クリップ(2本)で取り付ける。

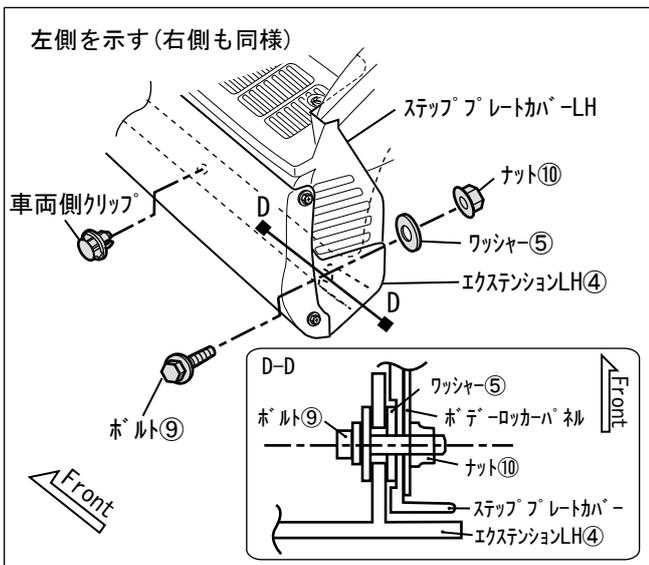
6. 同様に右側も作業する。



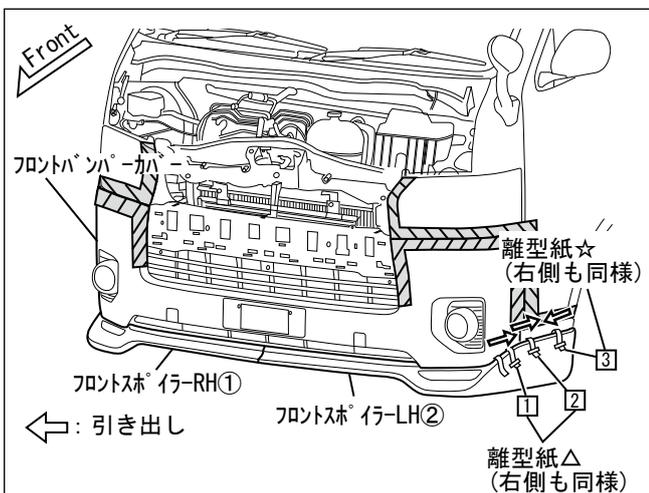
- 図に従い、フロントスポイラーLH②左側フランジ部にエクステンションLH④を合わせ、下側の穴にタッピングスクリュー⑧(1本)で仮締めする。
- フロントスポイラーLH②をステッププレートカバーLHにセットし、スクリュー⑥(1本)で仮締めする。その際、図中※で示す隙量に応じて、スペーサーキット⑪(2個)からスペーサー(厚さ1mmまたは2mm)を必要な個数切り取り、隙間に挿入する。



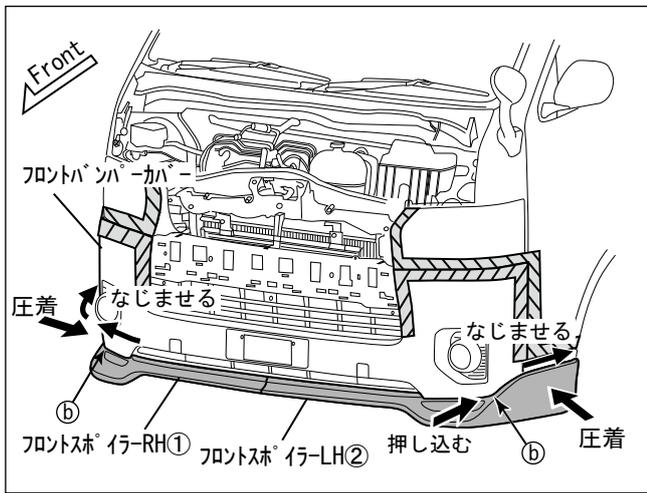
- スペーサーの摘み部をフロントスポイラーLH②の方向に回転させる。(スペーサーを使用した場合のみ)
- 同様に右側も作業する。



- 図に示す、ステッププレートカバーLHの車両側クリップ(1本)を取り付ける。
- エクステンションLH④とステッププレートカバーLH下部後方の穴との間にワッシャー⑤(1枚)をはさみ、ボルト⑨(1本)とナット⑩(1個)で仮締めする。
- 同様に右側も作業する。

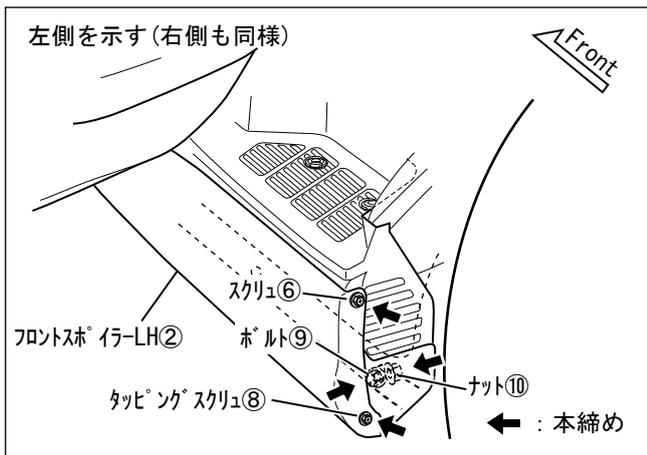


- 図に従い、フロントスポイラーLH②のマスキングテープで固定しておいた離型紙(3カ所)を①～③の順で剥がす。
- 同様に右側も作業する。

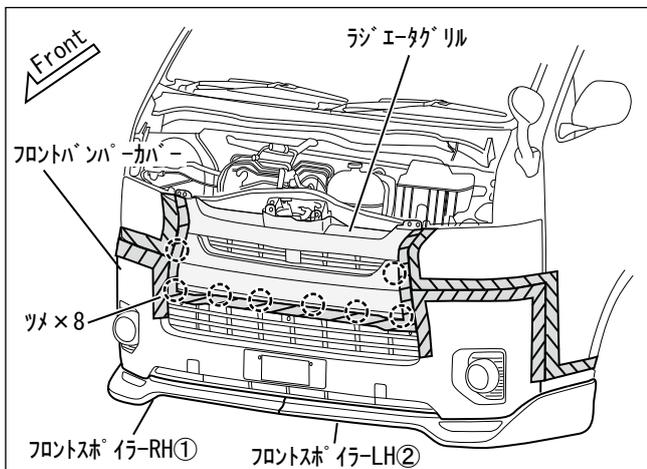


16. 図に従い、フロントスポイラーRH①・フロントスポイラーLH②の両面テープを49N(5kgf)以上で矢印の方向へ圧着する。その際、フロントスポイラーRH①・フロントスポイラーLH②を車両前方から後方に向かってフロントバンパーカバーおよびステッププレートカバーRH・LHになじませるように圧着する。

**⚠️ 注意**  
 ⑤部のプロテクタとフロントバンパーの隙が出ないように後方へ押し込みながら貼り付けてください。

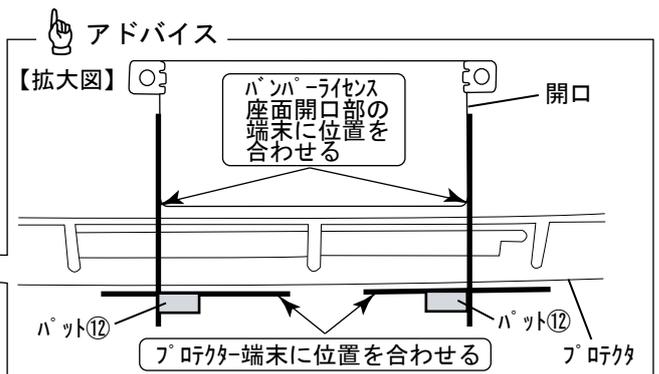
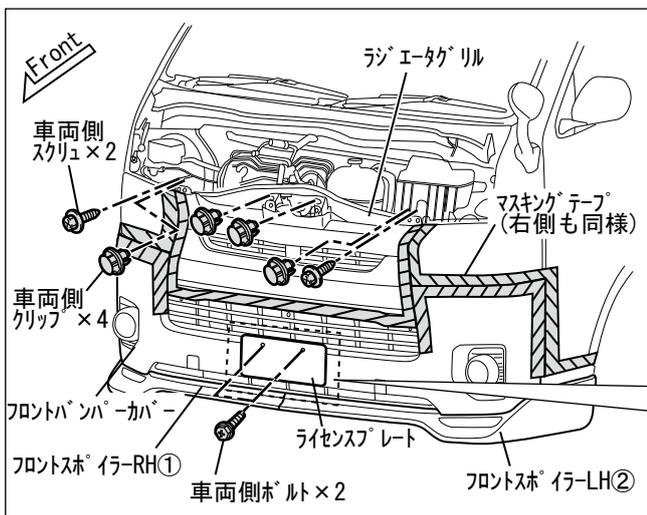


17. 図に従い、仮締め状態のスクリュ⑥(1本)、タッピングスクリュー⑧(1本)およびボルト⑨(1本)、ナット⑩(1個)を本締める。  
 18. 同様に右側も作業する。



### ラジエータグリルの復元

1. ラジエータグリルのツメ(8カ所)を嵌合し、ラジエータグリルをセットする。
2. ラジエータグリル上部の車両側スクリュ(2本)および車両側クリップ(4本)を取り付ける。
3. 図の位置に従い、パット⑫を貼り付ける。
4. 車両側ボルト(2本)で、ライセンスプレートを取り付ける。
5. マスキングテープを全て剥がす。
6. フードパネルを閉める。



## 取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラーが車両にタッピングスクリューおよびボルト、ナット等で確実に固定されているか点検する。
2. フロントスポイラーおよび車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. バッテリーの(－)側ケーブルを接続する。
4. フロントフォグランプ付車両は、フロントフォグランプが正常に機能するか点検する。

### バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

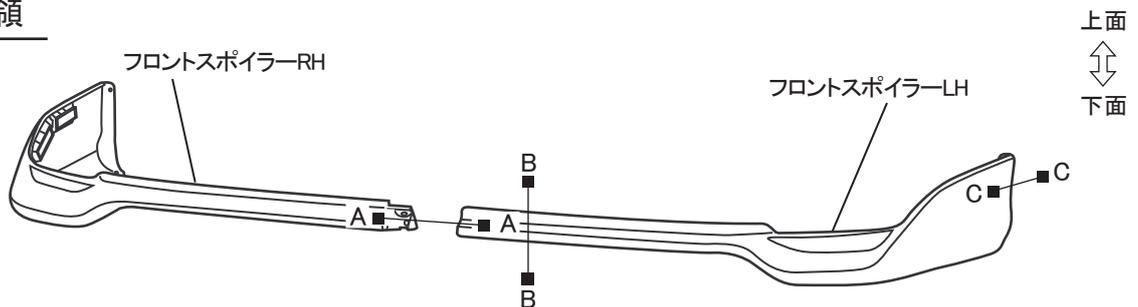
# 補修用品の取り扱いについて

## 取付部品

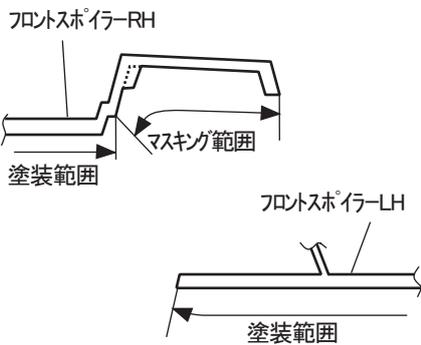
No.	品名	個数
1	プロテクタ No.1 RH【1337mm】 (黒/ライトグレー/ミディアムグレー)	各1
2	プロテクタ No.1 LH【1337mm】 (黒/ライトグレー/ミディアムグレー)	各1

## 加工要領

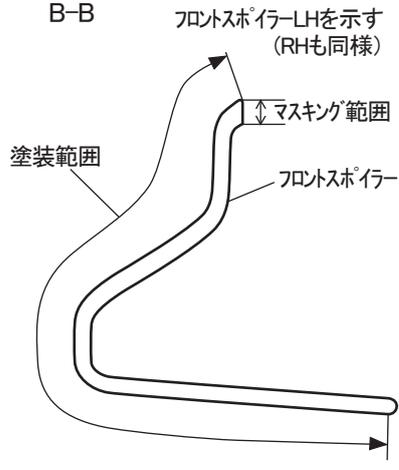
### 塗装要領



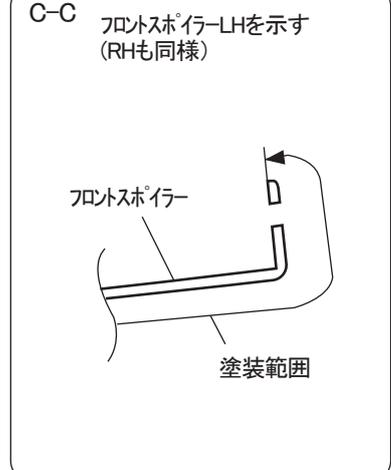
A-A



B-B



C-C

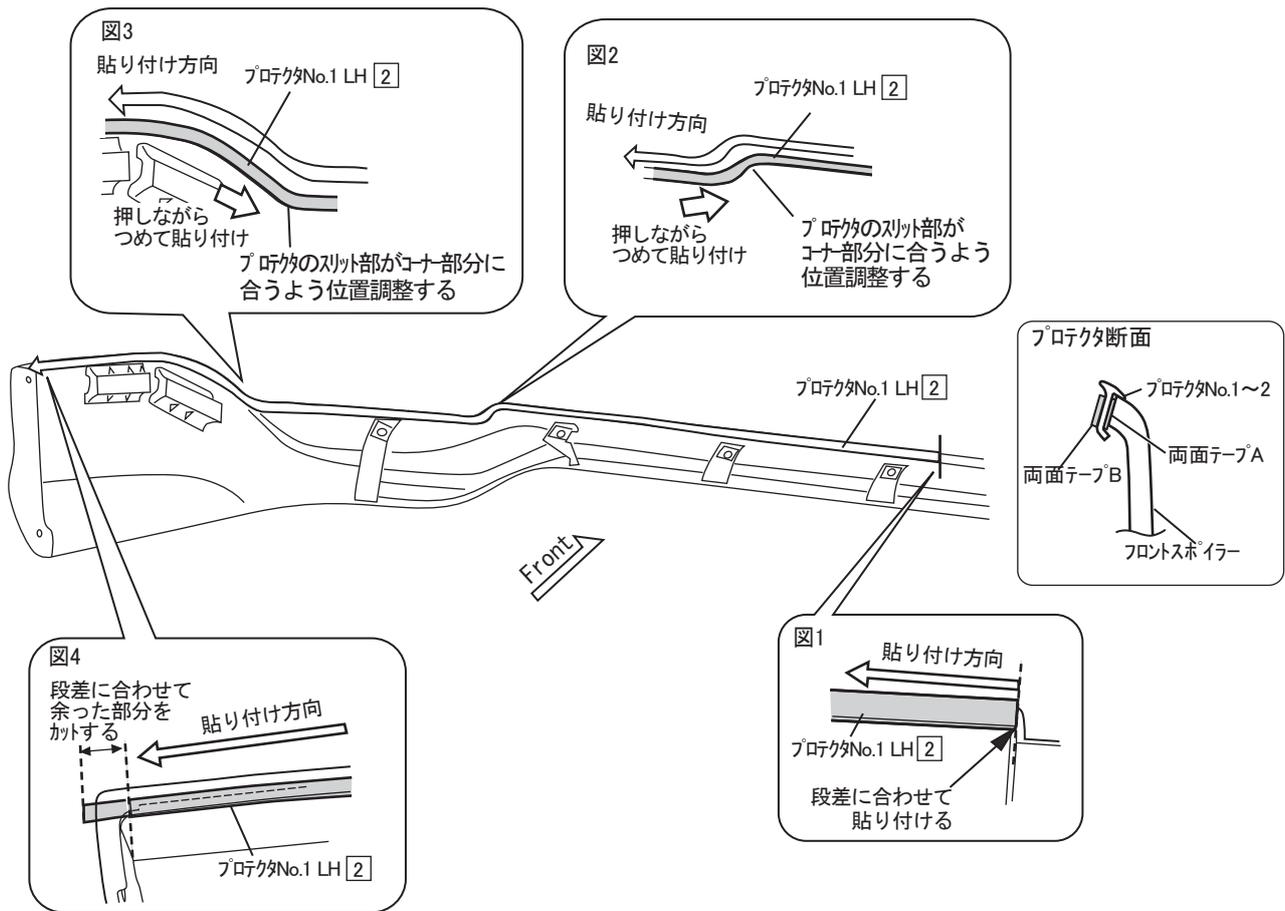


### 本体の塗装

1. フロントスポイラー-LHのプロテクタNo. 1 LH [2] の貼り付け部をマスキングする。
2. 塗装用プライマー処理後、A-A、B-B、C-C 断面図を参考に塗装を行う。
3. 同様にフロントスポイラー-RHも作業する。

## プロテクタ貼り付け要領

フロントスポイラーLH裏面を示す  
(フロントスポイラーRHも同様)



### プロテクタの貼り付け

1. 接着用プライマーの使用方法に従って、フロントスポイラーLHのプロテクタNo. 1 LH ②の貼り付け部に接着用プライマーを塗布する。
2. 補修前に装着されていたプロテクタと同色のプロテクタNo. 1 LH ②を準備する。
3. プロテクタNo. 1 LH ②の両面テープAの離型紙(1カ所)をはがし、図1の要領でフロントスポイラーLHの車両内側の段差に合わせて、プロテクタNo. 1 LH ②をフロントスポイラーLHに貼り付ける。
4. 図2～図4の要領で、プロテクタNo. 1 LH ②をフロントスポイラーLH左端に向かって貼り付ける。
5. 図4の要領でフロントスポイラーLH左端の車両外側の段差に合わせて、貼り付けたプロテクタNo. 2 LH ②の余った部分(1カ所)をカットする。

### △注意

図2、図3のプロテクターNo. 1 LH ②のコーナー部切り欠き部の貼り付け時は、矢印の方向へ押しながらかつめて貼り付けてください。

6. 貼り付けたプロテクタの両面テープAを49N(5kgf)以上で圧着する。
7. 同様にフロントスポイラーRHも作業する。